

小さくてもキラリと光れ

白木谷小学校



白木谷小学校は、南国市の北部に位置し、国分川の支流である笠ノ川沿いの谷あいにあります。校舎は、山の斜面を切り開いた敷地に建てられ、きれいな空気と豊かな緑に包まれています。幼稚園が統合されてからは、地域唯一の教育施設として、宝物のように大切にされています。校舎の竣工は平成14年3月で、多目的ホールや、和室、会議室を備え、地域の生涯学習施設としても活用されています。

本年度児童数は18名。南国市で一番小さい学校ですが、子どもたちは、誰に対しても元気に明るくあいさつすることができますし、大勢の前でも臆することなく大きな声で発表・発言する力を持っています。それは、一人ひとりが学校の主人公としての活躍の場をたくさん持っているからです。また、「家庭・地域との連携教育」による農業体験活動や防災教育、「幼小中連携教育」「県外校との交流」などによっても培われています。

本校の教育

学校教育目標 人間性豊かな白木谷の子どもの育成
研究テーマ 一人ひとりがいきいきと学ぶ授業の創造
～体験・探検・発見～

目指す学校像

開かれた学校・いきいきとした学校
なごやかな学校・清潔で美しい学校

目指す子ども像

心豊かな子ども
考える子ども
たくましい子ども

楽しい授業の創造

- 防災・地域学習を核に
- 白木谷タイム算数・国語

連携教育

- 幼・小・中との交流
- つばさ交流

家庭・地域ぐるみ教育

- 防災活動
- 農業体験活動

白木谷小の防災教育 3つの重点

①地域を知る



防災マップの作成

②地域住民の一員である自覚



児童・保護者・地域による会議

③防災技能・知識の獲得



防災訓練・土のうづくり体験

もみまき

30cm上から
ばらばらまきます。



那覇市立壺屋小学校来校

つばさ交流

プレゼントは白木谷特製
竹のプランター



わら焼きタタキづくりに挑戦



農業体験活動

日本一の
生産量だよ。



四方竹取り

民生児童委員さん・奈路小学校との
梅取り交流



大学と連携した全校算数



白木谷タイム算数

たちはな幼稚園・奈路小学校との
なかよし交流（川遊び）



一生懸命することを
忘れずに。



地域との連携
白木谷国際現代美術館見学